

走行するとき

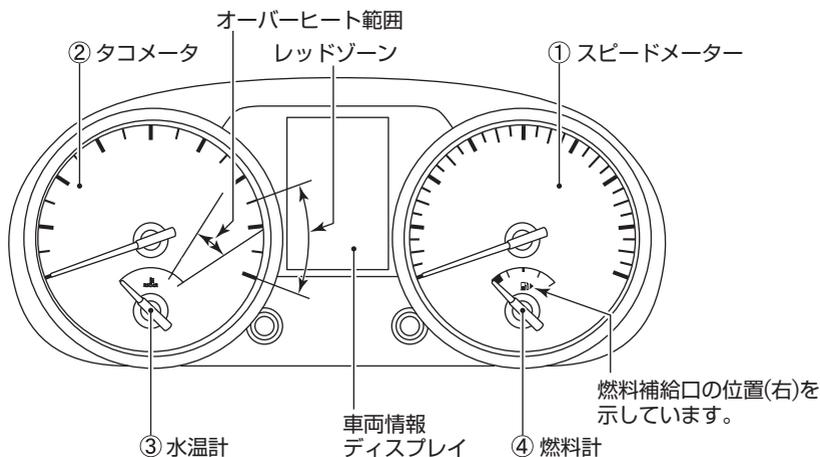
3

●メーター・表示灯・警告灯の見かた……………	82
メーター……………	82
表示灯……………	84
警告灯……………	87
イルミネーションコントロール……………	96
車両情報ディスプレイ……………	97
警報装置……………	112
インテリジェントキー機能の警報及び警告について…	114
●スイッチの使いかた……………	118
ライトスイッチ……………	118
方向指示器スイッチ……………	122
非常点滅表示灯スイッチ……………	122
ヘッドランプレベライザースイッチ……………	123
ワイパー・ウオッシャースイッチ……………	124
リヤウインドーデフォッガースイッチ……………	126
ホーンスイッチ……………	126
●運転のしかた……………	127
イグニッションノブ……………	127
パーキングブレーキ……………	128
セレクトレバーの使いかた……………	129
エンジンのかけかた……………	132
オートマチック車の運転のしかた……………	135
VDC（ビークルダイナミクスコントロール）…	138
4WD（4輪駆動）車の扱いかた……………	140
ALL MODE 4×4……………	143
ECOモード……………	146
ABS……………	148

メーター・表示灯・警告灯の見かた

メーター

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。



ZPA0650

知識

・イグニッションノブをOFFにしてからしばらくして指針が振れることがありますが故障ではありません。

①スピードメーター（速度計）

走行速度を表示します。

②タコメーター（エンジン回転計）

1分間あたりのエンジン回転数を表示します。

⚠ 注意

・レッドゾーン（赤色表示部）に入らないように運転してください。レッドゾーンではエンジンが過回転となり故障の原因になります。

③水温計

イグニッションノブがONのとき、エンジン冷却水の温度を表示します。



警告

- ・オーバーヒートを示したときは、ただちに安全な場所に車を止めて処置してください。そのまま走行を続けると、エンジン故障の原因となり、火災につながるおそれがあります。
- オーバーヒートしたときは…P.193

④燃料計

イグニッションノブがONのとき、燃料の残量を表示します。

- ・燃料タンクの容量は約65ℓです。

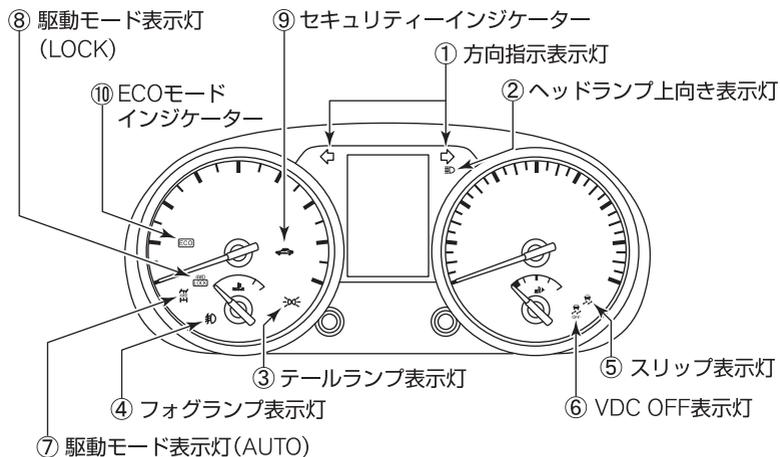


知識

- ・坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、燃料計の表示が上下することがあります。

表示灯

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。



ZPA0807

①方向指示表示灯



TCA0087Z

方向指示器又は非常点滅表示灯を
作動させると点滅します。

知識

・方向指示器のランプの電球が切れたときは点滅が速くなります。電球を交換してください。

●電球（バルブ）を交換するときは…P.198

●方向指示器スイッチ…P.122

●非常点滅表示灯スイッチ…P.122

②ヘッドランプ上向き表示灯



TCA0089Z

ヘッドランプの上向きを点灯させると点灯します。

☑ヘッドランプの上向き、下向き切り替え…P.121

③テールランプ表示灯



TCG0009Z

車幅灯、尾灯、番号灯を点灯させると点灯します。

☑ライトの点灯・消灯…P.118

④フォグランプ表示灯



ESD0132Z

フォグランプを点灯させると点灯します。

☑フォグランプの点灯・消灯…P.121

⑤スリップ表示灯★



ESH0408Z

VDC作動中に点滅します。

☑VDC…P.138

⑥VDC OFF表示灯★



ZPA0492

イグニッションノブがONのとき、VDC OFFスイッチを押すと点灯します。

☑VDC…P.138

⑦駆動モード表示灯 (AUTO) ★



TSH0089Z

イグニッションノブをONにすると約1秒間点灯後、消灯します。

・エンジン回転中は駆動モード切り替えスイッチ(☑P.143)をAUTOに切り替えると点灯します。

⑧ 駆動モード表示灯 (LOCK) *



TSH0090Z

イグニッションノブをONにすると約1秒間点灯後、消灯します。

- ・ エンジン回転中は駆動モード切り替えスイッチ (OP.143) をLOCKに切り替えると駆動モード表示灯 (AUTO) と合わせて点灯します。

⑨ セキュリティーインジケーター



TSC1941Z

イグニッションノブがON以外のときに点滅します。

 アドバイス

- ・ イグニッションノブをONにしたあとも点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

- エンジンイモビライザー (盗難防止装置) …P.38

⑩ ECOモードインジケーター



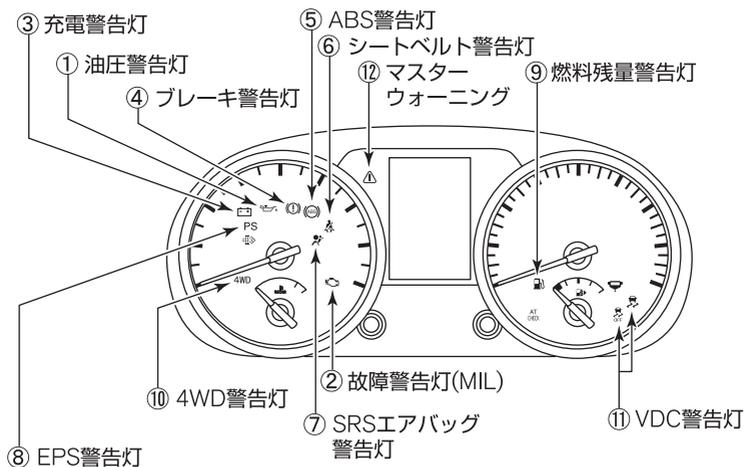
ZPA0493

- ・ ECOモードスイッチをONにすると点灯します。

- ECOモード…P.146

警告灯

警告灯が点灯又は点滅したときは、すみやかに適切な処置をしてください。
放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。



ZPA0808

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかたつ車と
あの上か
手な万
一のと
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

①油圧警告灯



TCA0097Z

イグニッションノブをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- ・エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。

➔ 処置

- ・点灯したときは、ただちに安全な場所に停車してエンジンを止め、日産販売会社に連絡してください。

 **注意**

- ・点灯したまま走行しないでください。エンジンを破損するおそれがあります。

②故障警告灯 (MIL)



TCA0098Z

イグニッションノブをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- ・エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯又は点滅します。

➔ 処置

- ・点灯又は点滅したときは、ただちに日産販売会社に連絡してください。

③充電警告灯



TCA0099Z

イグニッションノブをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- ・エンジン回転中、バッテリーの充電システムに異常があると点灯します。

→ 処置

- ・点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。

注意

- ・点灯したまま走行しないでください。バッテリーが破損したり、エンジンが突然停止し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

④ブレーキ警告灯



TCE0049Z

パーキングブレーキを解除しているとき、イグニッションノブをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- ・イグニッションノブがONで、次のような場合に点灯します。
*パーキングブレーキをかけたとき。

→ 処置

- ・走行中はパーキングブレーキを解除してください。

注意

- ・パーキングブレーキの解除のし忘れに注意してください。パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警報(○P.113)が鳴ります。

- * ブレーキ液が不足しているとき。
(エンジン始動後でパーキングブレーキを解除しているとき。)

➡ 処置

- ・パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。この場合はブレーキの効きが極度に悪くなっているおそれがあります。ブレーキの効きが悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。

- * ABSの電子制御システムに異常があるとき。
(パーキングブレーキを解除し、ブレーキ液量が正常でABS警告灯と同時に点灯したとき。)

➡ 処置

- ・エンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。



警告

- ・パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、点灯したまま走行しないでください。また、ブレーキ液が規定量以下になっていたら走行しないでください。ブレーキの効きが極度に悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⑤ ABS警告灯



TSA1106Z

イグニッションノブをONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- ・イグニッションノブがONのとき、ABSの電子制御システムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- ・イグニッションノブをONにしても点灯しないとき、又はエンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

👉 アドバイス

- ・点灯したときはABSは作動しませんが、ABSのない普通のブレーキ性能は確保されています。この場合は、滑りやすい路面でのブレーキ時や急ブレーキ時にタイヤがロックすることがあります。

🔍 ABS…P.148

⑥シートベルト警告灯



TCH0012Z

イグニッションノブがONのとき、運転者がシートベルトを着用していないと点灯します。

➡ 処置

- ・点灯したときはシートベルトを着用してください。



警告

- ・走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。



知識

- ・点灯したまま走行すると、シートベルト非着用警報(シートベルトリマインダー)(P.113)が鳴ります。

⑦SRSエアバッグ警告灯



TCA0335Z

イグニッションノブをONにすると約7秒間点灯後、消灯します。

- ・イグニッションノブがONのとき、SRSエアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯又は点滅を続けます。

➡ 処置

- ・イグニッションノブをONにしても点灯しないとき、又は約7秒間たっても点灯、点滅を続けるときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。



警告

- ・イグニッションノブONで点灯しないときや、点灯、点滅を続けるときは、放置したまま走行しないでください。万一のときSRSエアバッグ、プリテンショナーシートベルトが正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

○SRSエアバッグ…P.74

○前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト…P.68

⑧EPS（電動パワーステアリング） 警告灯

PS

TSA2076Z

イグニッションノブをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- ・エンジン回転中、電動パワーステアリングのシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- ・点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

アドバイス

- ・停車中又は極低速走行中にハンドル操作を繰り返したり、ハンドルに力をかけた状態を長く続けると、電動パワーステアリングシステムの過熱を防ぐためにシステムの動きを制限します。
- ・そのためハンドル操作力が重くなりますが、異常ではありません。
- ・しばらくハンドル操作を控えると、電動パワーステアリングシステムの温度が下がり、通常のハンドル操作力に戻ります。
- ・電動パワーステアリングシステムが過熱するようなハンドル操作を繰り返すと、電動パワーステアリングシステムが故障する原因となります。

知識

- ・点灯しているときは、電動パワーステアリングは作動しませんが、マニュアルステアリングの性能は確保されています。この場合は、ハンドル操作力が重くなります。
- ・すばやいハンドル操作を行うと、ハンドル付近から擦れるような音が聞こえてくる場合がありますが、異常ではありません。

⑨燃料残量警告灯



TCA0101Z

イグニッションノブがONのとき、燃料の残量が少ないと点灯します。

➔ 処置

- ・点灯したときは、すみやかに指定の燃料を補給してください。

📖 知識

- ・燃料の残量が約11ℓ以下で点灯します。なお、走行に使用できる燃料容量は、上記残量より若干少なくなります。
- ・車両姿勢、走行状況などによっては燃料がタンク内で移動するため、警告灯の点灯するタイミングが変わる場合があります。

⑩4WD警告灯★

4WD

ESA1276Z

イグニッションノブをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- ・エンジン回転中、4WDシステムに異常があると点灯します。
- ・AUTO又はLOCKモードで走行中、前後輪の回転数の差が大きい状態が続き、駆動系部品の油温が異常に高くなると、速く点滅します。
- ・前後輪のタイヤ径差が大きすぎると、遅く点滅します。

➔ 処置

・点灯したとき

4WDシステムに異常が発生しているため2WD状態になっています。高速走行をせず、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

・点滅したとき

速い点滅をしたとき
(約1秒間に2回)

すみやかに安全な場所に停車し、アイドリング状態にしてください。点滅中は駆動系部品の保護のため、駆動モード表示灯が点灯しているにもかかわらず2WDモードになっています。しばらくして点滅しなくなると、AUTOモードに復帰し、走行できます。

遅い点滅をしたとき

(約2秒間に1回)

駆動モード切り替えスイッチを2WDに切り替え、高速走行をせず、すみやかに最寄りの日産販売会社で点検を受けてください。

- ⑩ 駆動モード切り替えスイッチ…
P.143

⚠ 注意

- ・4WD警告灯が点灯したときは2WD走行になります。走行には十分気をつけてください。

🚗 アドバイス

- ・走行中に点灯しても、その後消灯し、再度点灯しなければ正常です。
- ・消灯しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。

📖 知識

- ・4WD警告灯が点灯すると駆動モード表示灯は消灯します。

- ⑪ VDC警告灯*



ZPA0721

イグニッションノブをONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- ・エンジン回転中、VDCの電子制御システムに異常があると、VDC OFF表示灯（⓪P.85）とスリップ表示灯（⓪P.85）が同時に点灯します。

➡ 処置

- ・点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

🚗 アドバイス

- ・点灯したときはVDCの作動は停止しますが、VDCのない普通の車として走行できます。滑りやすい路面では注意して走行し、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

- ⓪VDC…P.138

⑫ マスターウォーニング



ESG0221Z

- ・ 車両情報ディスプレイに警告が表示されると点灯します。

➡ 処置

- ・ 点灯したときは車両情報ディスプレイの警告表示を確認して、適切な処置をしてください。

知識

- ・ 警告された要因が処置されると消灯します。
 - ・ 車両情報ディスプレイの表示を切り替えても、警告された要因を処置しないとマスターウォーニングは消灯しません。
-  車両情報ディスプレイ（警告）…P.97

目次


警告

走行する前に

走行するとき

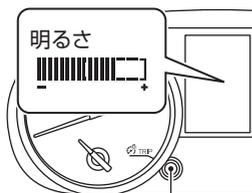
室内装備の
使いかたつ車との
あの上か
手な万
一のと
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

イルミネーションコントロール

メーター照明の明るさを調節します。

イグニッションノブがONでライトが点灯しているときに調節できます。

- ・調整スイッチを回して調節します。車両情報ディスプレイに明るさ調節表示が表示されます。
- ・右へ回すと明るくなります。
- ・左へ回すと暗くなります。



調整スイッチ

ZPA0653



知識

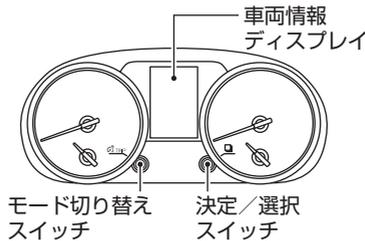
- ・バッテリーを外すと調節した記憶は消去されます。バッテリーを接続後、調節し直してください。

車両情報ディスプレイ

イグニッションノブがONのときに表示します。

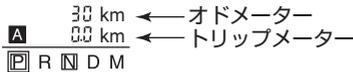
知識

- ・イグニッションノブをOFF後、約30秒間は車両情報ディスプレイが表示され続けませんが、故障ではありません。



ZPA0654

■ オドメーター・トリップメーター



ZPA0740

オドメーター (積算距離計)

- ・総走行距離をkmで表示します。

トリップメーター (区間距離計)

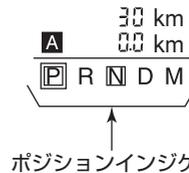
ⒶとⒷで2種類の区間走行距離をkmで表示します。

- ・モード切り替えスイッチを押すごとにⒶとⒷが切り替わります。
- ・リセットするときは0にしたいほうを表示させ、モード切り替えスイッチを約1秒以上押します。

知識

- ・バッテリーを外したときは、ⒶとⒷの記憶が消去され0に戻ります。

■ ポジションインジケーター



ZPA0741

- ・セレクトレバーのセット位置を表示します。

■ 外気温度計*

- ・車両情報ディスプレイの左上に外気温度を表示します。

知識

- ・外気センサー取付部の温度を表示するため、実際の外気温とは異なることがあります。

インテリジェントキー表示・警告

- 警告を表示したときは、同時に警報ブザーが鳴ります。

○インテリジェントキー機能の警報について…P.114

■ステアリングロック未解除表示



ハンドルを回し
イグニッション
ノブを操作下さい

ZPA0742

- ステアリングロックを解除できないときに表示します。

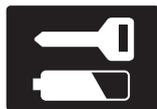
➡ 処置

- ハンドルを軽く左右に回しながらイグニッションノブを操作してください。

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
* ステアリングロックを解除したとき。

■インテリジェントキー電池切れ表示



キー電池残量が
低下しています

ZPA0743

- インテリジェントキーの電池切れが近くなると電池の交換を知らせます。

➡ 処置

- 新しい電池に交換してください。
(OP.34)

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
* 表示から約30秒経過したとき。
* イグニッションノブをON以外にしたとき。

■キー持ち出し警告



キーが みつかりません

ZPA0744

- ・イグニッションノブがAcc又はONのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると表示します。

➡ 処置

- ・インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか確認してください。
- ・イグニッションノブをOFF又はLOCKにしてください。

📖 知識

- ・次の場合に表示が消えます。
* インテリジェントキーが車内に戻ってきたとき
- ・インテリジェントキーを携帯していないときに表示します。

➡ 処置

- ・インテリジェントキーを携帯してください。
- ・携帯しているインテリジェントキーの電池が切れているときに表示します。

➡ 処置

- ・新しい電池に交換してください。
(P.34)

- ・登録されていないインテリジェントキーを携帯しているときに表示します。

➡ 処置

- ・自車のインテリジェントキーであることを確認してください。

📖 知識

- ・表示から約5秒経過すると表示が消えます。

■キーシステム警告



I-Keyシステム 故障

ZPA0745

- ・ステアリングロックやインテリジェントキーのシステムに異常があると表示します。

➡ 処置

- ・表示したときは日産販売会社に連絡してください。エンジンがかからないことやイグニッションノブがLOCKから動かないことがあります。

🔑インテリジェントキー…P.31

■イグニッションノブLOCK戻し忘れ警告



イグニッション ノブをLOCK にしてください

ZPA0746

- ・イグニッションノブをLOCKに戻し忘れたとき（イグニッションノブがAccとLOCKの間にあるとき）表示します。

➡ 処置

- ・表示したときは、イグニッションノブをLOCKに戻してください。

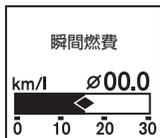
ドライブコンピューター

■表示の切り替えかた

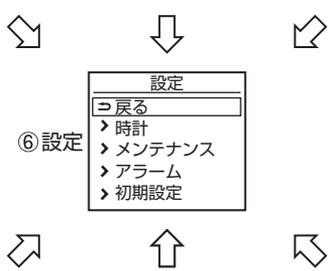
イグニッションノブがONのとき切り替えることができます。

・決定／選択スイッチを押すまたは回すごとに表示が切り替わります。

① 瞬間燃費
平均燃費



⑤ 航続可能距離



⑥ 設定



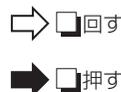
② 平均車速



③ 走行距離



④ 走行時間



ZPA0747

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

車と
あのかた
上手な

万
一
の
と
き

サー
ビス
デー
タ

さ
く
い
ん

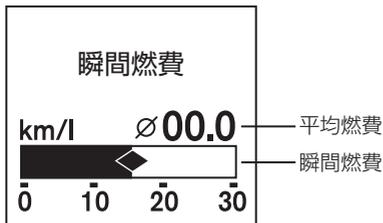
■表示について

知識

- ・表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。
- ・①～④は同時にリセットすることができます。①～④いずれかの画面で決定／選択スイッチを3秒以上押し、①～④の各項目が同時にリセットされます。このとき、トリップメーター(ⓀP.97)の回も同時にリセットされます。

①瞬間燃費、平均燃費

- ・走行を開始してからの瞬間燃費、平均燃費を表示します。
- ・平均燃費をリセットするときは、決定／選択スイッチを1秒以上押します。



知識

- ・平均燃費は0の右側に表示されます。
- ・瞬間燃費の表示が平均燃費(◆マーク)を上回るように運転すると平均燃費が向上します。

②平均車速

- ・リセットしてから次にリセットするまでの平均車速を表示します。
- ・リセットするときは、決定／選択スイッチを1秒以上押します。

知識

- ・バッテリー接続後やリセット後は「----」と表示します。
- ・数値は約30秒ごとに更新します。

③走行距離

- ・リセットしてから次にリセットするまでの走行距離を表示します。
- ・リセットするときは、決定／選択スイッチを1秒以上押します。

④走行時間

- ・リセットしてから次にリセットするまでの走行時間を表示します。
- ・リセットするときは、決定／選択スイッチを1秒以上押します。

⑤航続可能距離

- ・現在の燃料残量と平均燃費から航続可能な距離を表示します。
- ・燃料残量警告が表示されると、航続可能距離の距離表示が点滅します。
- ・燃料残量警告表示後も燃料を補給しないと「----」と表示します。

アドバイス

- ・数値は約30秒ごとに算出しています。

知識

- ・イグニッションノブをON状態にして給油を行うと、正常な数値が表示されません。給油はイグニッションノブをOFF又はLOCKにして行ってください。

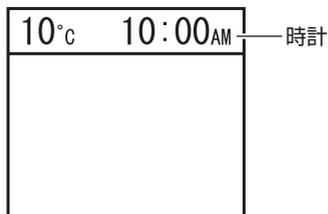
⑥ 設定

知識

- ・ 以下の場合は、設定することができません。
 - * ドアが開いているとき。
 - * 走行しているとき。
 - * インテリジェントキー表示・警告を表示しているとき。
 - * イルミネーションコントロールレベルを操作しているとき。

時計

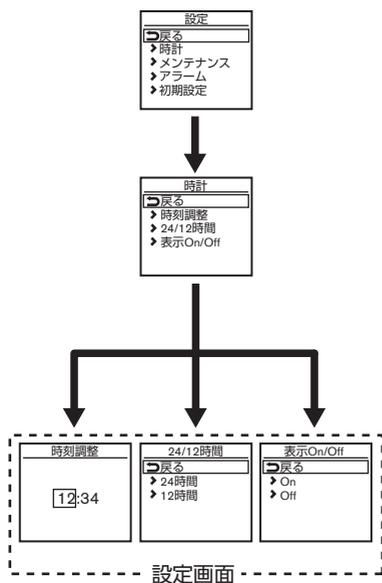
時計の表示のしかたの設定ができます。



ZPA0761

〈設定のしかた〉

- ・ 決定／選択スイッチを操作して時計の設定画面にします。
- ・ 決定／選択スイッチを回して項目を選択し、押して決定します。



ZPA0762

時刻の設定

- ①時刻調整の設定画面にします。
- ②決定／選択スイッチを回して“時”を調整します。
- ③決定／選択スイッチを押して“時”を決定します。
- ④決定／選択スイッチを回して“分”を調整します。
- ⑤決定／選択スイッチを押して“分”を決定します。

24/12時間表示の設定

- ・ 24/12時間の設定画面で決定／選択スイッチを回して“24時間”又は“12時間”を選択します。
- ・ 決定／選択スイッチを押して決定します。

時計表示ON/OFFの設定

- ・ 表示On/Offの設定画面で決定／選択スイッチを回して“On”又は“Off”を選択します。
- ・ 決定／選択スイッチを押して決定します。

メンテナンス

- 各種交換時期の設定ができます。
 ・設定した距離を超えると、以下の表示で知らせます。

*オイル



オイル交換
して下さい

ZPA0752

*タイヤ

メンテナンス



タイヤ

ZPA0753

*その他の部品

メンテナンス



ユーザー

ZPA0754

知識

- ・「その他の部品」には、お好みの部品の交換時期を設定してください。
- ・走行距離を元にお知らせしているもので、実際の車両状態を示したものではありません。目安としてお使いください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

車と
あの手な

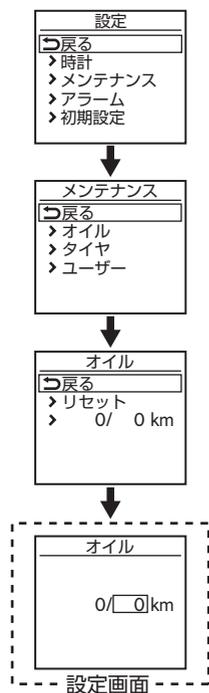
万
一のとき

サー
ビスデー
タ

さ
く
い
ん

〈設定のしかた〉

- ・ 決定／選択スイッチを操作して各設定画面にします。
- ・ 決定／選択スイッチを回して項目を選択し、押して決定します。



ZPA0755

例：エンジンオイルの設定の場合

距離の設定

- ・ 最大30,000kmまで設定できます。
- ・ 各設定画面で決定／選択スイッチを回して距離を切り替えます。
- ・ 設定距離は500km単位で切り替わります。
- ・ 決定／選択スイッチを押して、決定します。

距離のリセット

- ・ 走行した距離をリセットできます。
- ・ 各項目画面でリセットを選択して、決定／選択スイッチを押してリセットします。

アラーム

走行時間と凍結注意の表示の設定ができます。

- ・ 走行時間
- * 設定した時間まで連続走行したことを知らせます。



休息して下さい

ZPA0750

- ・ 凍結注意
- * 外気温が3℃以下になったことを知らせます。



凍結注意

ZPA0749

目次

警告

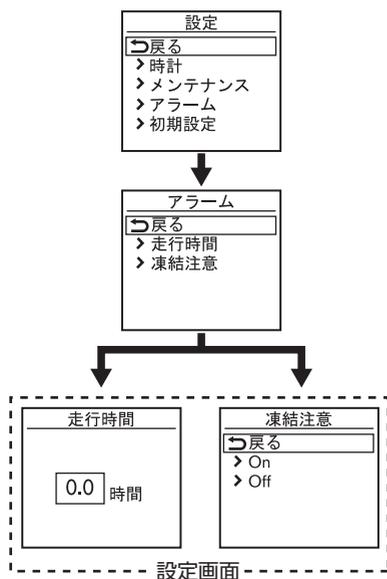
走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車と
の上手な
つきあひ万
一のときサー
ビスデー
タさ
くいん

〈設定のしかた〉

- ・ 決定／選択スイッチを操作して各設定画面にします。
- ・ 決定／選択スイッチを回して項目を選択し、押して決定します。



走行時間の設定

- ・ 最大6時間まで設定できます。
- ・ 走行時間設定画面で決定／選択スイッチを回して時間を切り替えます。
- ・ 設定時間は0.5h（30分）単位で切り替わります。
- ・ 決定／選択スイッチを押して、決定します。

凍結注意表示の設定

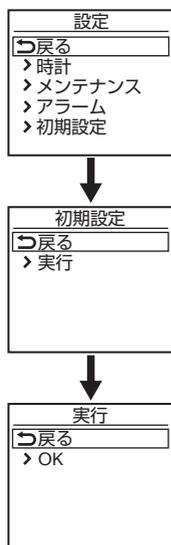
- ・ 凍結注意の設定画面で決定／選択スイッチを回して“On”又は“Off”を選択します。
 - On：アラーム設定
 - Off：アラーム解除

初期設定

各項目の設定を初期状態にすることができます。

〈設定のしかた〉

- ・ 決定／選択スイッチを操作して初期設定の実行画面にします。
- ・ 決定／選択スイッチを回して項目を選択し、押して決定します。



初期設定の実行

- ・ 初期設定の実行画面で決定／選択スイッチを回して“実行”を選択します。
- ・ 決定／選択スイッチを回して“OK”を選択し、決定／選択スイッチを押して決定します。

ZPA0763

目次

警告

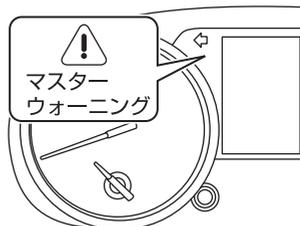
走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかたつ車と
あの上か
手な万
一の
ときサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

警告

- * 以下の内容を検知するとマスターウォーニング (OP.95) が点灯し、警告を表示します。
- * 警告が表示されたときは、すみやかに適切な処置をしてください。放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- * 警告の種類によっては、警告表示中に決定/選択スイッチを押すと、元の表示に戻すことができます。

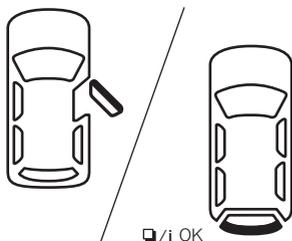


ZPA0655

知識

- ・インテリジェントキー表示・警告の表示をしているときは、表示が一部異なります。

ドア開き警告



ZPA0756

- ・全ドアが確実に閉まっていないとき、開いている箇所の位置を表示します。

➡ 処置

- ・ドアを確実に閉めてください。

⚠ 注意

- ・走行前に消灯していることを確認してください。ドアが完全にしまっていない (半ドア) と走行中に突然開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

パーキングブレーキ戻し忘れ警告

(P)

パーキング
ブレーキを
解除して下さい

ZPA0757

- ・パーキングブレーキ (OP.128) を戻し忘れのまま走行すると、表示します。

➡ 処置

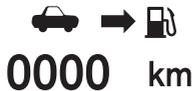
- ・すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

👉 アドバイス

- ・低速走行時には表示されない場合があります。走行するときは必ずパーキングブレーキを解除してください。

燃料残量警告

給油して下さい



ZPA0758

- ・燃料の残量が少なくなると表示します。

➡ 処置

- ・点灯したときは、すみやかに指定の燃料を補給してください。

📖 知識

- ・燃料の残量が約11ℓ以下で点灯します。
- ・車両姿勢、走行状況などによっては燃料がタンク内で移動するため、警告の点灯するタイミングが変わる場合があります。

キーシステム警告

I-Keyシステム
故障

ZPA0745

- ・ステアリングロックやインテリジェントキーのシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- ・点灯したときは日産販売会社に連絡してください。エンジンがかからないことやイグニッションノブがLOCKから動かないことがあります。

🔑インテリジェントキー…P.31

警報装置

- インテリジェントキー機能の警報については、P.114をお読みください。

■ブレーキパッド摩耗警報

ディスクブレーキのパッド（摩擦材）が摩耗すると、走行中にブレーキ付近から金属音（キーキー音）が発生します。

- ・金属音が発生したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 注意

- ・金属音が発生したまま走行を続けると、ブレーキが効かなくなり、事故につながるおそれがあります。

■ヘッドランプ消し忘れ警報

ライトを点灯したまま、イグニッションノブをAcc、(OFF) 又はLOCKにして運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

📖 知識

- ・ブザーの鳴る間隔は、キー抜き忘れ警報と異なります。

- ライトスイッチ…P.118

■キー抜き忘れ警報

エンジンを止め、メカニカルキーを差したまま運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

📖 知識

- ・ブザーの鳴る間隔は、ヘッドランプ消し忘れ警報と異なります。
- ・イグニッションノブがONのときは鳴りません。

■リバースブザー

イグニッションノブがONのとき、セレクトレバーをRにすると、車内でブザーが鳴ります。

📖 知識

- ・ブザーを鳴らして、セレクトレバーがRに入っていることを運転者に知らせます。車外の人に対する警報ではありません。

■パーキングブレーキ戻し忘れ 警報

パーキングブレーキを戻し忘れたまま走行すると、ブザーが鳴ります。

警告

- ・パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

🔍パーキングブレーキ…P.128

■シートベルト非着用警報

(シートベルトリマインダー)

運転者がシートベルトを着用していない状態で走行すると(約15km/h以上)、約90秒間ブザーが鳴ります。

警告

- ・走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

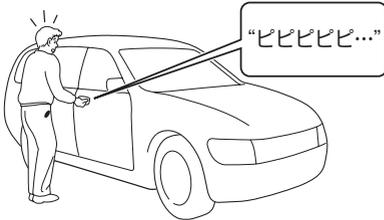
知識

- ・走行前にメーター内のシートベルト警告灯(🔴P.91)が消灯していることを確認してください。

インテリジェントキー機能の警報及び警告について

インテリジェントキー機能では、誤操作などによる予期せぬ車両の動き出しや、車両盗難などを防ぐため、車内外で警報ブザーを鳴らします。

- ・警報ブザーが鳴ったときは、必ず車両及びインテリジェントキーの確認を行ってください。



ESE0214Z

知識

- ・警報と同時に車両情報ディスプレイにインテリジェントキー表示・警告 (QP.98) を表示する場合があります。

■ ドア施錠時の警報／警告

リクエストスイッチを押したときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったとき

- ・イグニッションノブがLOCKに戻っていますか？
→イグニッションノブをLOCKに戻してください。
- ・インテリジェントキーを車内又はラゲッジルーム内に置き忘れていませんか？
→インテリジェントキーを取り出してください。
- ・いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
→ドアを閉め直してください。
- ・メカニカルキーがイグニッションノブに差し込まれていませんか？
→イグニッションノブからメカニカルキーを抜いてください。
- ・ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか？
→ドアを閉めてからリクエストスイッチを押してください。

知識

- ・車外警報ブザーは約2秒後に停止します。
- ・警報ブザーが鳴ったときは、施錠されていません。原因を確認し、再度施錠してください。
- ・次の場合にインテリジェントキーの施錠スイッチを押しても警報ブザーが作動します。
 - *いずれかのドアが半ドアのとき。
 - *ドアを閉める前に施錠スイッチを押したとき。

■ ドア開閉時の警報／警告 ドアを開めたときに、車外警報ブザーが“ピピピピッ”と鳴ったとき

- ・イグニッションノブがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外に持ち出されていませんか？
⇒インテリジェントキーを車内に戻してください。
- ⇒イグニッションノブを（OFF）又はLOCKにしてください。

アドバイス

- ・インテリジェントキーがインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内、トノボード上、ラゲッジルーム内などがあると警報が作動することがあります。

運転席ドアを開けたときに、車内警報ブザーが“ピピピピッ、ピピピピッ…”と鳴ったとき

- ・イグニッションノブがLOCKに戻っていますか？
⇒イグニッションノブをLOCKに戻してください。
- ・メカニカルキーがイグニッションノブに差し込まれていませんか？
⇒イグニッションノブからメカニカルキーを抜いてください。

知識

- ・車内警報ブザーは下記のいずれかの操作を行うと停止します。
 - *イグニッションノブをLOCKに戻す。
 - *メカニカルキーを抜く。
 - *運転席ドアを閉める。

運転席ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったとき

- ・イグニッションノブがLOCKに戻っていますか？
⇒イグニッションノブをLOCKに戻してください。

知識

- ・車外警報ブザーは約3秒後に停止します。
- ・イグニッションノブLOCK戻し忘れ警告は、下記のいずれかの操作を行うと表示が消えます。
 - *イグニッションノブをLOCKに戻す。
 - *イグニッションノブをAccにする。

■イグニッションノブを戻した ときの警報／警告

車内警報ブザーが“ピピッ”と鳴ったとき

- ・セレクトレバーはPになっていませんか？
- ・イグニッションノブがLOCKに戻っていますか？
⇒セレクトレバーがPにあることを確認後、イグニッションノブをLOCKまで確実に戻してください。



知識

- ・イグニッションノブLOCK戻し忘れ警告は、下記のいずれかの操作を行うと表示が消えます。
 - *イグニッションノブをLOCKに戻す。
 - *イグニッションノブをAcclにする。

■警報ブザー音別一覧表

警報ブザー音	車両情報 ディスプレイ	何をしたときに 作動したか？	確認すること
車外警報ブザー ビピピピ...	—	リクエストスイッチを押したとき	イグニッションノブがLOCKに戻っているか
	—		インテリジェントキーを車内（ラゲッジルーム含む）に置き忘れていないか
	—		いずれかのドアが半ドアになっていないか
	—		ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していないか
	—		メカニカルキーがイグニッションノブに差し込まれていないか
	—	インテリジェントキーの施錠スイッチを押したとき	いずれかのドアが半ドアになっていないか
	—	インテリジェントキーの施錠スイッチを押したとき	ドアを閉める前に施錠スイッチを押していないか
	① イグニッションノブがLOCKに戻らない	運転席ドアを閉めたとき	イグニッションノブがLOCKに戻っているか
ビピピピッ	② キーがみつかりません	ドアを閉めたとき	イグニッションノブがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか
車内警報ブザー ビピッ	① イグニッションノブがLOCKに戻らない	イグニッションノブをLOCKに戻したとき	セレクトレバーがPになっているか
		イグニッションノブをLOCKに戻したとき	イグニッションノブがLOCKに戻っているか
ビピピピッ、 ビピピピッ...	—	運転席ドアを開けたとき	イグニッションノブがLOCKに戻っているか メカニカルキーがイグニッションノブに差し込まれていないか

スイッチの使いかた

ライトスイッチ

🚗 アドバイス

- ・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

📖 知識

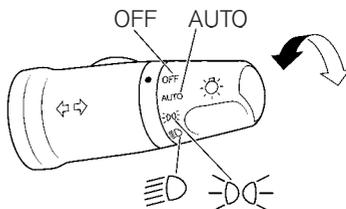
- ・ライトを点灯したままエンジンを止めて運転席ドアを開けると、ヘッドランプ消し忘れ警報 (ⓄP.112) が鳴ります。

🔋 バッテリーセーバー

- ・ライトを点灯したままエンジンを止め、リモートコントロールエントリー機能又はリクエストスイッチで施錠するとバッテリーあがりを防止するためライトが消灯します。(次回運転席ドアを開けるとライトが再点灯します。)
- ・ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがありますが異常ではありません。
 Ⓞヘッドランプなどのレンズ内面がくもる…P.26

ライトの点灯・消灯

スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると、次のように点灯・消灯します。



ESC0143Z

*イラストは、オートライトシステム付車です。

スイッチ位置	ヘッドランプ (前照灯)	車幅灯・尾灯 番号灯
OFF	消 灯	消 灯
AUTO*	自動点灯・消灯	
 TCA0106Z	消 灯	点 灯
 ECD0021Z	点 灯	点 灯

Ⓞオートライトシステムの使いかた…
P.120

■キセノンヘッドランプについて*

光量が多く太陽光に近い白色であるため、明るく自然で見やすいヘッドランプです。

警告

- ・キセノンヘッドランプは、点灯時高電圧になります。感電防止のため、ランプの分解、改造はしないでください。ランプの脱着、バルブの交換は、日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

- ・ランプが切れかかったときには、一般の蛍光灯と同じように、著しく明るさが低下したり、点滅したり、赤味を帯びた色になることがあります。そのような現象が現れたときは、日産販売会社にご相談ください。

知識

- ・ヘッドランプ点灯時は、安定するまで若干明るさや色が変わることがあります。

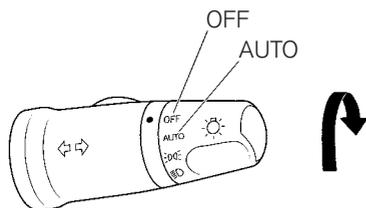
オートレベライザー

- ・ヘッドランプが下向き点灯時に乗車人員や荷物量の違いにより車両姿勢が変化すると自動的に照射方向を調整するシステムです。

オートライトシステムの使いかた★

イグニッションノブがONのとき、車外の明るさに応じてライトを自動的に点灯・消灯します。

- ・スイッチを回し、●の位置にマーク(AUTO)を合わせると、次のように点灯・消灯します。



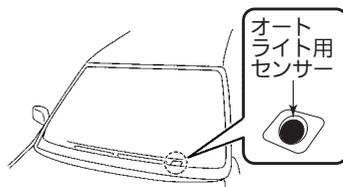
ESC0144Z

車外の明るさ	ヘッドランプ (前照灯)	車幅灯・尾灯 番号灯
明るいとき	消 灯	消 灯
薄暗いとき	消 灯	点 灯
暗いとき	点 灯	点 灯

- ・次のような場合は消灯します。
 - * イグニッションノブをAccelにして運転席ドアを開けたとき。
 - * イグニッションノブをLOCKにしたとき。

🚗 アドバイス

- ・イグニッションノブがONでスイッチがAUTO位置にある場合、車外が暗くなるとライトが点灯します。その後イグニッションノブをAccelにしても点灯し続けます。エンジン停止時に長時間点灯させると、バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。
- ・センサーの上に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。



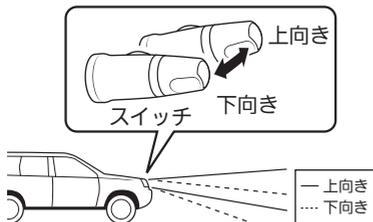
TSE0155Z

📖 知識

- ・ナビゲーションシステム付車は、ライトの自動点灯・自動消灯に連動してモニター画面の表示色が自動的に切り替わります。

ヘッドランプの上向き、下向き切り替え

- ・ヘッドランプ点灯時、スイッチを車両前方に押しと上向き（ハイビーム）になります。
（メーター内の表示灯が点灯）
- ・スイッチを手前に引くと下向き（ロービーム）になります。
- ・ライトスイッチの位置に関係なく、ヘッドランプの下向き位置より更にスイッチを手前に引いている間、ヘッドランプの上向きが点灯します。
（メーター内の表示灯が点灯）



ESD0352Z

*イラストは、ハロゲンヘッドランプ付車です。

ヘッドランプの向き	ヘッドランプ位置	
	内側	外側
上向き	点灯	点灯
下向き	消灯	点灯

🚗 アドバイス

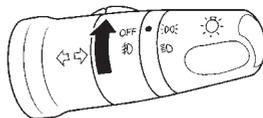
- ・対向車があるときや市街地走行などでは下向きにしてください。

☑️ヘッドランプ上向き表示灯…P.85

フォグランプの点灯・消灯

ライトが点灯しているときに使えます。
霧などで視界が悪いときに使います。

- スイッチの☾マークを●の位置に合わせると点灯します。
（メーター内の表示灯が点灯）
- 消灯するときは、OFFに合わせます。



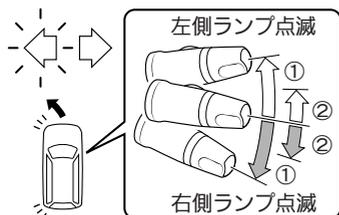
ECF0133Z

- ☑️ライトの点灯・消灯…P.118
- ☑️フォグランプ表示灯…P.85

方向指示器スイッチ

イグニッションノブがONのとき使えます。

- ・スイッチを①の位置まで上又は下に動かすと、方向指示器のランプが点滅します。
(メーター内の表示灯が点滅)
- ・車線変更などのときには、スイッチを②の位置まで上又は下に軽く押さえます。
スイッチを押している間、点滅し、手を離すと消灯します。



ESA1281Z

🚗 アドバイス

- ・方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯の点滅が速くなったときは、方向指示器のランプの電球切れなどのおそれがあります。電球を交換してください。

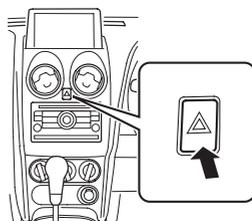
🔍電球 (バルブ) を交換するときは…P.198

🔍方向指示表示灯…P.84

非常点滅表示灯スイッチ

故障などでやむを得ず路上駐車するときや、非常時に使います。

- ・スイッチを押し込むと、全ての方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯 (🔍P.84) が点滅します。
- ・止めるときは、スイッチを押し戻します。



ZPA0809

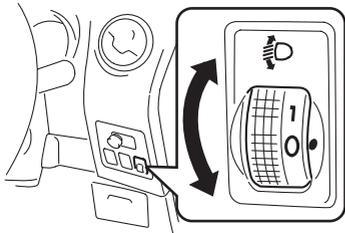
🚗 アドバイス

- ・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーが上がりエンジンの始動ができなくなります。

ヘッドランプレベライザー スイッチ★

ハロゲンヘッドランプ付車はヘッドランプが下向き点灯時に、照らす向きを調整します。

- ・通常、スイッチは0の位置にします。
- ・スイッチを回し、数字が大きくなるほど、照らす向きが下側になります。



ESG0933Z

スイッチ位置の目安

乗員	ラゲッジルームの積載状況	スイッチ位置
運転席のみ 前席2名	積載なし	0
5名	積載なし	1
	満載	2
運転席のみ	満載	3

👉 アドバイス

- ・乗車人員や荷物量の違いにより、ヘッドランプが上側を照らすときや、アップダウンの多い山道などで、前を走行する車のミラーや対向車のフロントガラスを照らすようなときは、照らす向きを下側に調整してください。

目次

△
警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使いかたつ車
きあ
のい
上か
手な万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

ワイパー・ウォッシャー スイッチ

イグニッションノブがONのとき使えます。

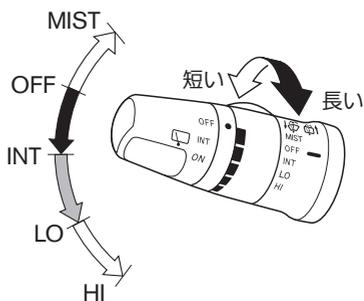
■ワイパーの使いかた

🚗 アドバイス

- ・雪が降りそうなきや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ワイパーに雪が積もり、破損するおそれがあります。
- ・ワイパー作動中、雪などの障害物によりワイパーが作動できなくなると、モーター保護のためにワイパーの作動が停止することがあります。その場合は、スイッチをOFFにし障害物を取り除いたあと、モーターが冷えるまで(約1分程度)待つてから、再度スイッチをONにしてください。ワイパーが作動を開始します。
- ・凍結などでブレードがガラスに張り付いているときは、作動させないでください。ワイパーが損傷したり、モーターが故障するおそれがあります。
- ・ガラスが乾いているときは、ウォッシャー液を噴射してからワイパーを使ってください。ガラスが乾いた状態でワイパーを使用すると、ガラスやブレード(ゴム部)を傷つけるおそれがあります。

フロントワイパー

- ・スイッチを下げる(MISTは上げる)と、次のようにワイパーが作動します。
- ・止めるときは、OFFの位置に戻します。
- ・間けつ作動の間隔を調節するときには、スイッチを回します。



ESH0416Z

スイッチ位置	作 動
MIST	1 回 作 動
OFF	停 止
INT	間 け つ 作 動
LO	低 速 連 続 作 動
HI	高 速 連 続 作 動

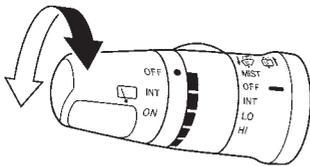
📖 知識

- ・MISTの位置では、スイッチを押し上げている間ワイパーは作動し、手を離すと自動的にOFF位置に戻り停止します。
- ・間けつ作動の間隔は、車速が速くなると短くなる車速感知式です。

リヤワイパー

- ・スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると次のように作動します。

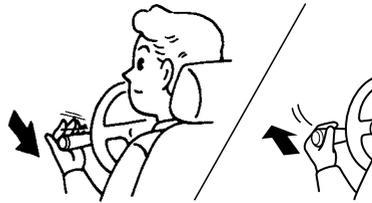
スイッチ位置	作 動
OFF	停 止
INT	間けつ作動
ON	連 続 作 動



ESB0497Z

■ウォッシャーの使いかた

- ・フロント側はスイッチを手前に引くと、リヤ側は車両前方に軽く押すとウォッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。



ECF0054Z

⚠ 警告

- ・寒冷時は、ウインドーガラスに吹きつけられたウォッシャー液が凍結し、視界を妨げ、思わぬ事故につながるおそれがあります。ウォッシャー液を噴射する前に、ヒーターを使ってウインドーガラスを温めてください。また、ウォッシャー液は外気温に合わせた希釈割合にしてください。
○ウォッシャー液の濃度点検…P.172

🚗 アドバイス

- ・15秒以上連続して作動させないでください。モーターが故障する原因となります。
- ・ウォッシャー液を補給しても液が出ないときは、日産販売会社にご相談ください。

リヤウインドーデフォグスイッチ

イグニッションノブがONのとき使えます。

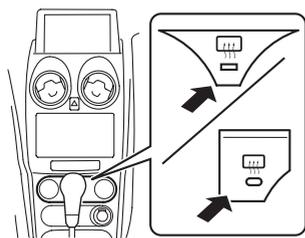
バックドアガラス内側のくもりを取るときに使います。

- ・スイッチを押すと約15分間作動します。

(スイッチの表示灯が点灯)

- ・作動を止めるときは、スイッチをもう一度押します。

(スイッチの表示灯が消灯)



ZPA0810

*車種により、スイッチの形状が異なります。

🚗 アドバイス

・連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいためバッテリーあがりの原因になります。

・リヤウインドーデフォグスイッチを押すと、ドアミラーヒーターも同時に作動します。

🔘ヒーター付ドアミラー…P.61

ホーンスイッチ

- ・ハンドルのラップマークがあるパッド面を押すと、ホーンが鳴ります。



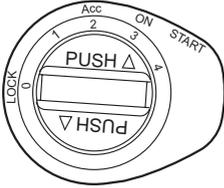
ECF0011Z

📖 知識

- ・パッド面の上部の方が中央部よりも比較的軽い操作で鳴ります。

運転のしかた

イグニッションノブ



ESG1004Z

■各イグニッションノブ位置の働き

イグニッションノブ位置	働き
LOCK (PUSH OFF) (0)	イグニッションノブがロックされる位置。(ハンドルがロックされます。)メカニカルキーが抜き差しできる位置。
LOCK (PUSH ON) (0)	イグニッションノブを押して車内でのIDコードの照合が一致したとき、イグニッションノブのロックが解除され、ノブを回すことが可能になります。
(OFF) (1)	電源が切れる位置。
Acc (2)	エンジン停止時、オーディオ、電動ミラーなどが使える位置。
ON (3)	エンジン回転中の位置。
START (4)	エンジンを始動する位置。手を離せば自動的にON位置に戻ります。

🚗 アドバイス

- ・エンジンを止めたままオーディオなどを長時間つけておいたり、イグニッションノブをAcc又はONにしたまま長時間放置しないでください。バッテリーがあがり、エンジンの始動やイグニッションノブのロックを解除することができなくなります。

■イグニッションノブの回しかた

- ・インテリジェントキーを携帯し、イグニッションノブをゆっくりと押し込んでから回します。

📖 知識

- ・イグニッションノブが回りにくいときは以下の操作をしてください。
 *もう一度イグニッションノブを押し直して、一旦LOCK側へ回し、その後ゆっくりとON側へ回す。
 *ハンドルを軽く左右に回しながらイグニッションノブを回す。

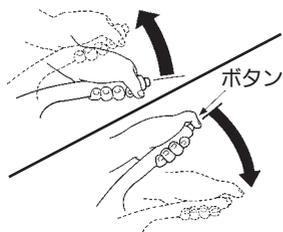


ESD0106Z

- ・インテリジェントキーの電池が切れているときは、イグニッションノブを回すことができません。メカニカルキーを使ってエンジンを始動してください。
 ●メカニカルキーによるエンジン始動… P.134

パーキングブレーキ

- ・パーキングブレーキをかけるときは、パーキングブレーキレバーをいっぱいに引きます。



TCG0050Z

- ・解除するときは、パーキングブレーキレバーを少し引き上げながらボタンを押し、レバーを戻します。

⚠ 警告

- ・パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・窓から身を乗り入れてパーキングブレーキを解除しないでください。車が動き出したときにブレーキペダルが踏めず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

🚗 アドバイス

- ・駐車するときは、必ずパーキングブレーキをかけてください。

📖 知識

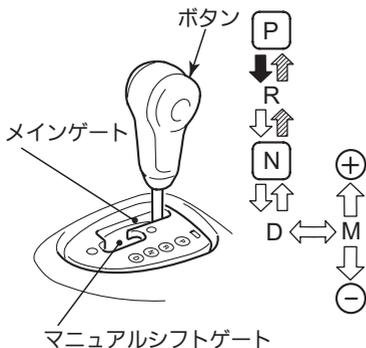
- ・パーキングブレーキをかけると後輪が固定されます。
- ・パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警報 (OP.113) が鳴ります。

セレクトレバーの使いかた

■各セレクトレバー位置の働き

セレクトレバー位置	働 き
P パーキング	駐車及びエンジンを始動するときの位置 イグニッションノブからメカニカルキーを抜くことができます。 (キーは P でしか抜けません。)
R リバース	後退するときの位置 車内でブザーが鳴り運転者に知らせます。 (車外の人に注意するものではありません。)
N ニュートラル	動力が伝わらない状態の位置 (N でもエンジンの始動ができますが、安全のため P で始動してください。)
D ドライブ	通常走行するときの位置 速度に応じて無段階に自動変速します。
M マニュアルモード	マニュアルモード走行する時の位置 セレクトレバーを+ (アップ) 側に動かすとシフトアップします。 セレクトレバーを- (ダウン) 側に動かすとシフトダウンします。

■セレクトレバーの操作



レバー操作	
	ブレーキペダルを踏んだままボタンを押して操作します。
	ボタンを押さずにそのまま操作します。
	ボタンを押して操作します。

警告

・ 次のような操作は、トランスアクスルを破損し、思わぬ事故につながるおそれがありますので、絶対にしないでください。

- ＊ 車が完全に停止する前に **P** に入れる。
- ＊ 車を前進させているときに **R** に入れる。
- ＊ 車を後退させているときに **D** に入れる。

アドバイス

- ・ **P** の操作は、ボタンを押さないで操作する習慣をつけてください。ボタンを押して操作すると、意に反して **P**、**R** に入れてしまうおそれがあります。
- ・ **P** から操作するとき、ボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かさないことがあります。ボタンは、ブレーキペダルを踏んでから押してください。

シフトロック解除ボタンの使いかた

万が一バッテリー上がりなどでセレクトレバーを **P** から動かせないときに使います。

- ① 安全のためパーキングブレーキをかけ、ブレーキペダルを踏み続けます。
- ② 先の細い物などでシフトロック解除ボタンを押しながらセレクトレバーのボタンを押して、セレクトレバーを動かします。



ESG0935Z

アドバイス

- ・ セレクトレバーを **P** から動かせないときは、シフトロックシステム (OP.23) などの故障が考えられます。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

■マニュアルモードの使いかた

停車中や走行中に、セレクトレバーを**④**からマニュアルシフトゲートに入れると、マニュアルモードとなり、手動でギヤを選択するマニュアル車のような運転ができます。

- ・セレクトレバーを**④**からマニュアルシフトゲートに入れます。
(ポジションインジケータに「M」と設定したシフトポジションを表示します。)

〈シフトアップするとき〉

- ・セレクトレバーを+（アップ）側に動かします。
(高速ギヤに変速します。)

〈シフトダウンするとき〉

- ・セレクトレバーを-（ダウン）側に動かします。
(低速ギヤに変速します。)

* セレクトレバーを同じ方向に連続して動かしたときは、ギヤを連続して変速します。



ESG1049Z

〈マニュアルモードを解除するとき〉

- ・セレクトレバーをメインゲートに戻すと、通常の**④**位置での走行状態に戻ります。

知識

- ・マニュアルモードでは走行性能の確保や安全のため、セレクトレバーを操作しても希望する変速ギヤにシフトしない場合があります。
- ・走行中にエンジンが高回転になると自動的にシフトアップします。また、車速が下がると自動的にシフトダウンし、停車前に1速に入ります。

エンジンのかけかた

警告

- ・換気の悪い車庫や屋内では、暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。
- ・ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。右足でアクセルペダルとブレーキペダルを交互に踏み、その位置を確実に覚えてください。

注意

- ・エンジンの始動は、必ず運転席に座って行ってください。車外から行くと、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

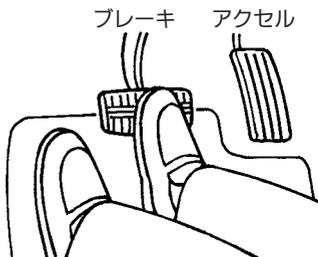
- ・エンジンをかけるとき、イグニッションノブをSTARTの位置で10秒以上保持しないでください。バッテリーあがりやスターターが故障する原因になります。
- ・エンジンがかからないときは、イグニッションノブをAcc又は（OFF）に戻し、10秒以上待ってから再始動してください。
- ・始動直後はエンジンが暖まっていませんので、無用の空吹かしや高回転運転はしないでください。エンジンのためによくありません。また、エンジンが暖機されたあとでも無用の空吹かしはしないでください。
- ・暖機運転は、水温計の針が動き出す程度で十分です。

知識

- ・ブレーキペダルを踏んだり離したりしたとき、“カチッ”と音が聞こえることがあります。異常ではありません。

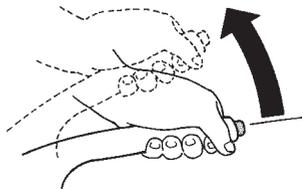
■エンジンをかける前に

- ①アクセルペダルとブレーキペダルの位置を確認します。
 - ・正しい運転姿勢（**○P.54**）がとれるようにハンドル、シート位置を調節します。



TCA0579Z

- ②パーキングブレーキがかかっていることを確認します。



ESG1050Z

- ③セレクトレバーが**P**にあることを確認します。
 - ・セレクトレバーが**N**でも始動できますが、安全のため必ず**P**で始動してください。

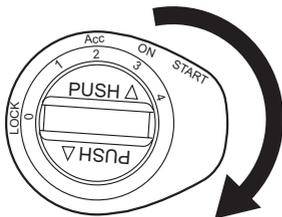
■エンジン始動のしかた

インテリジェントキー機能

- ・ 運転するときは、インテリジェントキーを運転者が必ず携帯してください。
- ・ インテリジェントキーが作動範囲内にあるとき、キーを取り出すことなくエンジンの始動ができます。

●エンジン始動の作動範囲…P.36

- ① インテリジェントキーを携帯し、ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ② イグニッションノブをゆっくりと押し込みます。
- ③ イグニッションノブをSTARTまで回し、エンジンを始動します。
 - ・ エンジンがかかったらイグニッションノブから手を離します。



ESG1008Z

- ④ しばらく暖機運転します。暖機中はエンジン回転数が上がっていますが、暖機が終わると自動的にエンジン回転数が下がります。

🚗 アドバイス

- ・ 以下の場合にイグニッションノブを押すと、メーター内のインテリジェントキー持ち出し警告が点灯し、イグニッションノブを回すことができません。
 - * 自車のインテリジェントキーを携帯していないとき。
 - * インテリジェントキーの電池が切れているとき。
- ・ イグニッションノブを押してインテリジェントキー持ち出し警告が点灯しないときは、バッテリーあがりのおそれがあります。

📖 知識

- ・ イグニッションノブは、インテリジェントキー持ち出し警告が点灯していないことを確認してから、ゆっくりと回してください。早回しすると途中で引っ掛かることがあります。
- ・ イグニッションノブが回りにくいときは、以下の操作をしてください。
 - * もう一度イグニッションノブを押し直して一旦LOCK側へ回し、その後ゆっくりとON側へ回す。
 - * ハンドルを左右に軽く回しながらイグニッションノブを回す。

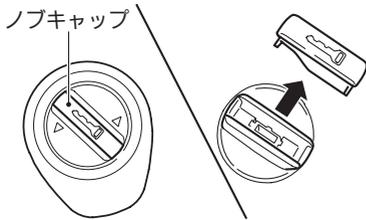
エンジンが暖まっているときの始動

- ・ 高速走行後や登坂走行後などエンジンがかかりにくいときは、アクセルペダルを少し（踏み込み量の約1/5）踏み込んだ状態でエンジンを始動し、エンジンがかかったら、アクセルペダルをエンジン回転数の上昇に合わせて徐々に戻して始動します。

メカニカルキー機能

インテリジェントキーの電池が切れたときに使います。

- ① イグニッションノブからノブキャップを外します。



ESG0961Z

- ② ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ③ メカニカルキーをイグニッションノブに奥までしっかり差し込みます。
- ・メカニカルキーは、ネジがある面を上にして挿入してください。
- ④ イグニッションノブを押し込みながらSTARTまで回し、エンジンを始動します。
- ・エンジンがかかったら、ノブから手を離します。

知識

- ・メカニカルキーは奥までしっかり差し込み、ゆっくりと回してください。早く回すと途中で引っ掛かることがあります。
- ・イグニッションノブが回りにくいときは以下の操作をしてください。
 - *もう一度メカニカルキーを奥まで差し込みイグニッションノブを押し直して一旦LOCK側へ回し、その後ゆっくりとON側へ回す。
 - *ハンドルを左右に軽く回しながらイグニッションノブを回す。
- ・メカニカルキーは、エンジンイモビライザー機能（P.38）によりあらかじめ登録されているキー以外でのイグニッションノブのロック解除、及びエンジンの始動を禁止しています。

ノブキャップについて

- ・イグニッションノブの穴にほこりなどが入るのを防ぐため、メカニカルキーを使わないときはノブキャップを取り付けてください。
- ・ノブキャップを外したときは、なくさないように保管してください。

オートマチック車の運転のしかた

オートマチック車は、クラッチ操作が無くギヤチェンジを自動化してあるため、運転操作が簡単になります。オートマチック車特有の取り扱いかたがありますので、運転の基本操作を十分理解して、正しく操作する習慣をつけてください。

■発進のしかた 通常の発進

- ① ブレーキペダルを右足でしっかりと踏んだまま、セレクトレバーを動かします。
 - ・ 前進するときは **D**（又はマニュアルシフトゲート）に入れます。
 - ・ 後退するときは **R**に入れます。
 - ・ セレクトレバー位置を、目で確認してください。

警告

- ・ 発進時は、絶対にアクセルペダルを踏んだままのセレクトレバー操作をしないでください。急発進して、重大な事故につながるおそれがあります。

注意

- ・ セレクトレバーが **P**、**N**以外にあると、クリープ現象で車が動き出します。エンジン始動直後やエアコン作動時は、特に動き出す力が強くなりますので、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

- ② パーキングブレーキを解除します。
- ③ ブレーキペダルを徐々にゆるめたあと、アクセルペダルをゆっくり踏み発進します。

急な上り坂での発進

- ① セレクトレバーの位置を、目で確認します。
- ② パーキングブレーキをかけたまま、ブレーキペダルを徐々にゆるめます。
- ③ アクセルペダルをゆっくり踏み、車が動き出す感触を確認します。
- ④ パーキングブレーキを解除し、発進します。

目次

 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかたつ車と
あの上
か手な万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

■走行のしかた



注意

- ・走行中はセレクトレバーを**N**にしないでください。エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスアクスルが故障する原因となります。

通常の走行

- ・セレクトレバーを**D**に入れたまま走行します。
- ・アクセルペダルとブレーキペダルの操作だけで加速、減速を行います。アクセルペダルの踏みかげんと走行速度や走行状況などにより、適切なギヤに自動変速されます。

急加速したいとき

- ・アクセルペダルをいっぱい踏み込みます。キックダウンし急加速します。

上り坂の走行

- ・速度が下がってきたら、セレクトレバーは**D**のままでアクセルペダルを踏み込みます。坂の勾配に応じて、自動的に低速ギヤに切り替わり、低速ギヤを保持します。
- ・アクセルペダルの踏みかげんと走行速度により、キックダウンすることがあります。
- ・マニュアルモード（**OP.131**）のときは、マニュアル車と同様に、坂の勾配に応じて低速ギヤに入れます。

下り坂の走行

- ・エンジンブレーキを併用して走行します。
- ・セレクトレバーが**D**でも、アクセルペダルを戻すと自動的にエンジンブレーキが働きます。
- ・マニュアルモード（**OP.131**）のときは、マニュアル車と同様に、坂の勾配に応じて低速ギヤに入れます。



警告

- ・セレクトレバーを**D**にしたまま下り坂を走行すると、エンジンブレーキの効きが弱く、スピードが出すぎる場合があります。このようなときは、フットブレーキだけを使い続けると、フットブレーキに負担がかかり、過熱してブレーキの効きが悪くなるおそれがあります。必ずエンジンブレーキを併用してください。
- ・滑りやすい路面では、急激なエンジンブレーキは効かせないでください。タイヤがスリップするおそれがあります。危険です。

■ 停車のしかた

- ・セレクトレバーは**D**のまま、ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ・上り坂では、必要に応じてパーキングブレーキをかけてください。
- ・停車時間が長くなるときは、セレクトレバーを**N**に入れます。



警告

- ・停車中の空吹かしはしないでください。万一、セレクトレバーが**P**、**N**以外にあると急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。停車後の再発進は、セレクトレバーの位置を、目で確認してください。



注意

- ・エアコン使用時はエンジン回転数が変動するため、クリーブ現象が断続的に強くなることがあります。ブレーキペダルを特にしっかりと踏んでください。



アドバイス

- ・上り坂ではクリーブ現象を利用した停車や、アクセルペダルを踏みながら停止状態を保つような停車はしないでください。トランスアクスルが故障する原因となります。

■ 駐車のしかた

- ①車を完全に停止させます。
- ②ブレーキペダルを踏んだまま、パーキングブレーキをかけます。
- ③セレクトレバーを**P**に入れ、目で確認します。
 - ・セレクトレバーを**P**に入れると駆動輪が固定されるため、車が動き出す心配がなく安全です。
- ④エンジンを止めます。



注意

- ・車から離れるときは、必ずセレクトレバーを**P**に入れ、エンジンを止めてください。エンジンがかかったままで、セレクトレバーが**P**、**N**以外に入っていると、クリーブ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■そのほかに気をつけること



警告

- ・坂道などでセレクトレバーをD、マニュアルシフトゲートに入れたまま惰性での後退をしたり、Rに入れたまま惰性での前進をしないでください。エンジンが止まり、極度にハンドルの操作力が重くなったりブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

車を少し移動させるとき

- ・車を少し移動させるときも正しい運転姿勢をとり、ブレーキペダル、アクセルペダルが確実に踏めるようにしてください。

車を後退させるとき

- ・後退時は身体をひねった状態となり、ペダルの操作を間違ふおそれがあります。ブレーキペダルが確実に踏める姿勢をとるようにしてください。
- ・少し後退したときなどは、セレクトレバーをRに入れたことを忘れてしまうことがあります。後退したあとは、すぐにセレクトレバーをNに戻す習慣をつけてください。

VDC（ビークルダイナミクスコントロール）★

走行中、滑りやすい路面や障害物の緊急回避などのときには、車両が横滑りや尻振りを起こすことがあります。

VDCは横滑りや尻振りを起こしそうになると横滑り状態をセンサーが判別し、ブレーキ制御とエンジン出力制御により走行時の車両安定性を向上させるシステムです。

- ・VDCが実際に作動しているとき、メーター内のスリップ表示灯が点滅します。
- ・VDCシステム内のトラクションコントロール機能のみが作動しているときもスリップ表示灯が点滅します。
- ・スリップ表示灯が点滅したときは、車両が滑りやすい状態になっていますので特に慎重に運転してください。

●スリップ表示灯…P.85

●VDC警告灯…P.94

⚠ 注意

- ・この装置は車両の走行安定性を向上させるもので事故を防止するものではありません。VDCの作動にも限界があるため、滑りやすい路面やコーナーの手前では特にスピードを落とし安全運転に心がけてください。
- ・下記部品を純正品以外に交換したり、改造したときにVDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
 - * サスペンション関係部品 (ショックアブソーバー、ストラット、スプリング、ブッシュ類など)
 - * タイヤ、ホイール (指定サイズ以外)
 - * ブレーキ関係部品 (パッド、ローター、キャリパーなど)
 - * エンジン関係部品 (マフラー、ECCSコントロールユニットなど)
 - * 車体補強関係部品 (ロールバー、タワーバーなど)
- ・サスペンション、タイヤ、ブレーキなどの関係部品が著しく摩耗及び劣化した状態で走行すると、VDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
- ・駐車場の入り口などにあるターンテーブルや動くものの上に車があるとき、VDCの警告灯が点灯することがあります。この場合はターンテーブルなど動くものの上から降りてからエンジンをかけ直してください。
- ・極端に傾いた特殊な路面 (サーキット路に見られるバンクなど) を走行するとVDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがありますので、そのような路面を走行しないでください。
- ・VDC付車でも雪道などでは冬用タイヤやタイヤチェーンを装着してください。

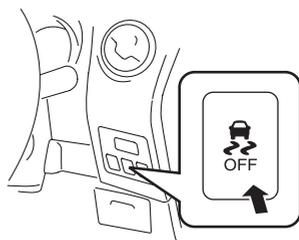
📖 知識

- ・VDCには「ブレーキLSD」機能があります。これは、滑りやすい路面などで駆動輪が空転した場合、空転している駆動輪にブレーキをかけることにより、もう一輪の駆動力を確保するLSD (リミテッドスリップデフ) 機能です。作動時は、ブレーキの作動により音や振動が発生する場合がありますが、異常ではありません。

■ VDC OFFスイッチの使いかた

VDCの作動をやめたいときに使います。

- ・VDC OFFスイッチを押すと、VDCの働きを停止します。(メーター内の表示灯が点灯)
- ・もう一度スイッチを押すか、エンジンを再始動するとVDCは作動を回復し、表示灯が消灯します。



ZPA0811

アドバイス

- ・VDCが作動すると発進時や加速時に車体及びペダルにわずかな振動と作動音が発生しますが異常ではありません。
- ・ぬかるみや新雪から脱出するときなどは、スリップ状態を感知し、アクセルペダルを踏み込んでもエンジン回転数が上がらないことがあります。回転数を上げたいときはVDC OFFスイッチを押してシステムをOFFにしてください。
- ・VDC OFFスイッチを押すと、ABS機能及びブレーキLSD機能を除くVDCの全ての機能（トラクションコントロールを含む）が停止します。

知識

- ・イグニッションノブをONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームからモーターなどの音が聞こえることがありますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。

4WD(4輪駆動)車の扱い

■4WD車について

4WD車は、滑りやすい路面などで優れた走行性能を発揮しますが、万能ではありません。

4WD車特有の取り扱いかたを十分理解し、正しい運転をしてください。

●ALL MODE4×4…P.143をお読みください。

■走行するときは

- ・オフロード（不整地）走行やラリー走行用ではありません。走行するときは以下のことを必ずお守りください。
 - * 渡河などの水中走行はしないでください。
 - * 砂地、ぬかるみなど、前輪が空転しやすいところでの連続走行はしないでください。
 - * 脱輪などにより車輪が宙に浮いているときは、むやみに空転させないでください。
- ・運転操作は一般車と同様です。ハンドル、アクセル、ブレーキなどの操作は慎重に行い、安全運転に心がけてください。

知識

- ・ 砂地・渡河などのオフロード走行や脱輪時の無理な操作などにより、前後輪間の回転数差が大きい（車輪が空転する）状態が続くと、駆動系部品の油温が上昇します。この場合、駆動系部品の保護のため、4WD警告灯が速く点滅し2WDモードに切り替わりますが、アイドリング状態であればよく停車し、点滅しなくなるとAUTOモードに復帰します。
- ・ 4WD車は、2WD車に対し、制動距離が短くなるわけではありません。

■タイヤについて

- ・ タイヤの交換は4輪とも同時に行い必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを装着してください。
- ・ 摩耗差が大きいものやサイズが異なるタイヤを装着すると車の駆動機構を破損するおそれがあります。冬用タイヤも必ず4輪同じものを装着してください。タイヤ交換は日産販売会社にご相談ください。

■4WD車の特性

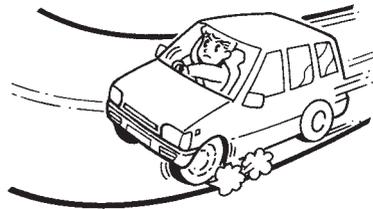
タイトコーナーブレーキング現象

乾燥した舗装路をLOCKモードで走行中、ハンドルをいっぱいにつけて旋回すると、ブレーキをかけたような状態になることがあります。この現象をタイトコーナーブレーキング現象といいます。

この現象は旋回するとき前・後輪に回転差が生じるために起きる4WD車特有の現象で異常ではありません。この現象が発生したときはハンドルの操作力が重くなります。

LOCKモード時の急旋回ほしない

- ・ 乾燥舗装路をLOCKモードで急旋回するとタイトコーナーブレーキング現象が起きてハンドルの操作力が重くなり運転しにくくなります。乾燥舗装路ではLOCKモードで走行しないでください。



TSA5023Z

🚗 アドバイス

- ・ タイトコーナーブレーキング現象が起きるとタイヤのスリップ音や駆動系のきしみ音などが発生することがあります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車とのお上手な
つきあいかた

万のとき

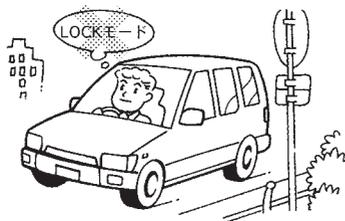
サービスデータ

さくいん

■走行のしかた

乾燥した舗装路を走行するとき

- ・ 駆動モード切り替えスイッチ（ P.143）を2WDモード又はAUTOモードにして走行します。



TSA5021Z

注意

- ・ 乾燥した舗装路をLOCKモードで走行しないでください。駆動系に無理がかかり、重大な故障の原因になりますので絶対に避けてください。また、タイヤの早期摩耗や燃費低下にもつながります。

雪道など舗装路以外を走行するとき

- ・ 駆動モード切り替えスイッチをAUTOモード又はLOCKモードに切り替えます。
- ・ 路面の状態に合わせ慎重に走行します。

注意

- ・ 急加速や急ハンドル、急ブレーキなどはしないでください。タイヤがスリップしたり、横滑りや尻振りなどをおこし、思わぬ事故につながるおそれがあります。

ALL MODE4×4*

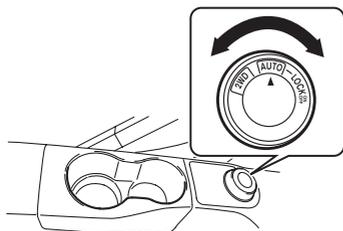
ALL MODE4×4は3通りのモード（2WD、AUTO、LOCK）を備え、走行状況に応じて任意の駆動モードを選択できる4WDシステムです。

AUTOモードでは電子制御の働きにより多板クラッチの押付力をコントロールし、前後輪の駆動トルク配分をほぼ100：0（2WD）～50：50（4WD）まで自動的に変化させ、路面状況の変化に合わせた最適なトルク配分が得られます。

駆動モード切り替えスイッチ

エンジン回転中に、スイッチを2WD、AUTO、LOCK ON/OFF位置に回して切り替えます。

- ・ LOCKモードに切り替えるときは、停車状態あるいは車速が約10km/h以下のときに、スイッチをLOCK ON/OFF位置に回します。（メーター内の表示灯^{4WD}LOCKが点灯）
スイッチから手を離すと、LOCK ON/OFF位置からAUTO位置に戻ります。
- ・ LOCKモードを解除するときは、もう一度LOCK ON/OFF位置に回します。（メーター内の表示灯^{4WD}LOCKが消灯）



ZPA0388

🚗 アドバイス

- ・ エンジン暖機中はエンジンアイドル回転数が高くなっています。AUTOで滑りやすい路面などを発進又は走行するときは十分注意してください。
- ・ 駆動モード切り替えスイッチは、車を直進状態にして操作してください。
- ・ 車速が約10km/h以上になるとLOCKモードに切り替えることはできません。

📖 知識

- ・ AUTOモードにしておくと、路面状態に応じ前後輪へのトルク配分を自動的に変更し、雪道や滑りやすい路面での走行性能が高まります。
- ・ 旋回時及び加減速時に駆動モード切り替えスイッチを操作したときや、AUTO又はLOCKでイグニッションノブをOFFにしたときは、ショックが発生することがありますが、故障ではありません。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車と
上手な
つかい万の
ときサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

■ 駆動モードの働き

駆動モード	駆動状態	駆動モード表示灯	路面状況
2WD	前輪駆動	消 灯	乾いた舗装路を経済的に走行したいとき。
AUTO	前輪駆動から4輪駆動まで自動調節	 4WD  ESA1341Z	舗装路や滑りやすい路面を通常に走行するとき。
LOCK	直結4輪駆動 (低車速時) * 1、2、3	 /  ESA1342Z	ラフロードを走行するとき。

- * 1：車速が上がると、LOCKモード時の表示灯  が点灯したまま自動的にAUTOモードに切り替わりますが、車速が下がるとLOCKモードに自動的に戻ります。
- * 2：車速が上がった状態で走行を続けた場合は、LOCKモードが自動的に解除され、AUTOモードに切り替わります。(LOCKモード時の表示灯  が消灯)
- * 3：イグニッションノブをOFFにするとLOCKモードは自動的に解除されます。

注意

- ・雪道などで前輪を空転させたまま駆動モード切り替えスイッチを操作しないでください。車両が思わぬ方向へ飛び出すおそれがあります。
- ・乾燥した舗装路をLOCKモードで走行しないでください。駆動系に無理がかかり、重大な故障の原因になりますので絶対に避けてください。また、タイヤの早期摩耗や燃費低下にもつながります。
- ・4WD車は万能ではありません。走行するときは以下のことを必ずお守りください。
 - * 渡河などの水中走行はしないでください。
 - * 砂地、ぬかるみなど、前輪が空転しやすいところでの連続走行はしないでください。
 - * 脱輪などにより車輪が宙に浮いているときは、むやみに空転させないでください。

■ 駆動モード表示灯



ESA1343Z

メーター内にあります。

- ・イグニッションノブをONにすると約1秒間点灯後、消灯します。
- ・エンジン回転中駆動モード切り替えスイッチで選択した位置を表示します。

知識

- ・4WD警告灯が点灯すると駆動モード表示灯は消灯します。

■ 4WD警告灯

メーター内にあります。

- ・イグニッションノブをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。
- ・エンジン回転中に4WDシステムに異常があると、点灯又は点滅します。

警告灯	点灯、点滅の条件
 点灯	4WDシステムに異常があるとき。
 速い点滅 (約1秒間に2回)	駆動系部品の油温が異常に上昇したとき。
 遅い点滅 (約2秒間に1回)	前後の車輪の回転差が大きいとき。 (著しく径が異なるタイヤを装着して走行した場合)

注意

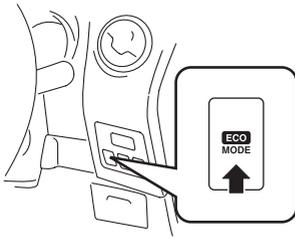
- ・消灯しないときはすみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

詳しくは、4WD警告灯…P.93をお読みください。

ECOモード

エンジンやCVTを自動で制御することで、急発進・急加速を抑え燃費向上に配慮したエコドライブをサポートするシステムです。

- ・スイッチを押すと作動します。
(メーター内のECOモードインジケータが点灯)
- ・もう一度スイッチを押すと機能が停止します。
(メーター内のECOモードインジケータが消灯)



ZPA0812

知識

- ・システムに異常がある場合は、自動で機能が停止します。
- ・ECOモードを解除するときは、スイッチを押したあと、一旦アクセルペダルから足を離し、再度必要な量まで踏み込んでください。
- ・次のように、加速が必要な場合は、必要に応じてECOモードを停止させてください。
 - *乗車人員や荷物量が多いとき。
 - *急勾配を登坂走行するとき。

ナビ協調機能★

ナビゲーションシステムからの情報をもとに、前方のカーブの大きさに応じてエンジンブレーキを自動で制御することで運転者の減速操作を支援する機能です。

■ナビ協調機能のON・OFF設定

モニターの項目の選択方法については、ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

※車種により、画面表示が一部異なります。

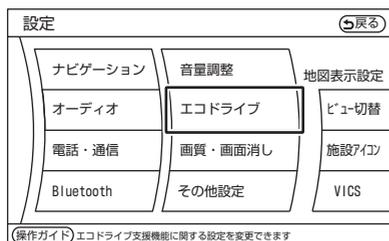
ON/OFFのしかた

- ①ナビゲーションシステムの **設定** スイッチを押します。



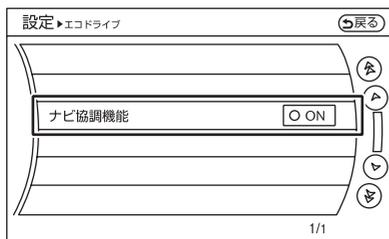
ZPA0020

② **エコドライブ** を選択します。



ZPA0813

③ **ナビ協調機能** を選択し、ON / OFF を選択します。



ZPA0739

知識

- ・ナビ協調機能のON / OFFの設定は、エンジンを止めても、再度設定を変更するまで、その状態が維持されます。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

つ車との
あの上か
いかな

万のとき

サービスデータ

さくいん

ABS

■ABSとは

急ブレーキ時や滑りやすい路面でのブレーキ時に、タイヤのロック（車輪の回転が止まる）を防止して、車両の安定性を向上させると共にハンドル操作による障害物回避をしやすくしたシステムです。

■ABS付車の取り扱いについて

急ブレーキを踏まなければいけないような状況に陥らないよう、安全運転を心がけることが大切です。万一の危険な状況では次のようにしてください。

- ①危険だと感じたら、ためらわず思いきりブレーキペダルを踏み込んでください。



TCA0121Z

- ②ABSが作動すると、ブレーキペダルに振動が伝わったり、作動音が聞こえたりします。これはABSの正常な作動によるものです。そのままブレーキペダルを踏み続けてください。
- ③障害物回避の際には、ブレーキペダルを踏みながらハンドル操作をしてください。

⚠ 警告

- ・ABSはあくまでも運転者のブレーキ操作を補助するシステムです。ABSの付いていない車と同様に、コーナーの手前では十分な減速が必要です。早め早めの操作で安全運転をしてください。
- ・ABSはブレーキ時の車両の安定性、操舵性を確保しようとするための装置で、制動距離が短くなるとは限りません。でこぼこ道、じゃり道、積雪路などでは、ABSの付いていない車より制動距離が長くなる場合があります。このような道を走行するときは、特に速度を控えめにし、車間距離を十分とって運転してください。
- ・ABSは各車輪の回転速度をセンサーで検出しています。タイヤ交換時は、必ず指定サイズのタイヤを4輪に装着してください。指定サイズ以外ではABSが正常に作動しなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

📖 知識

- ・イグニッションノブをONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームよりモーターなどの音が聞こえることがありますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。
- ・車両を確実に停止させるために、ABSは低速では作動しません。路面の状況により異なりますが、約10km/h以下では作動しません。